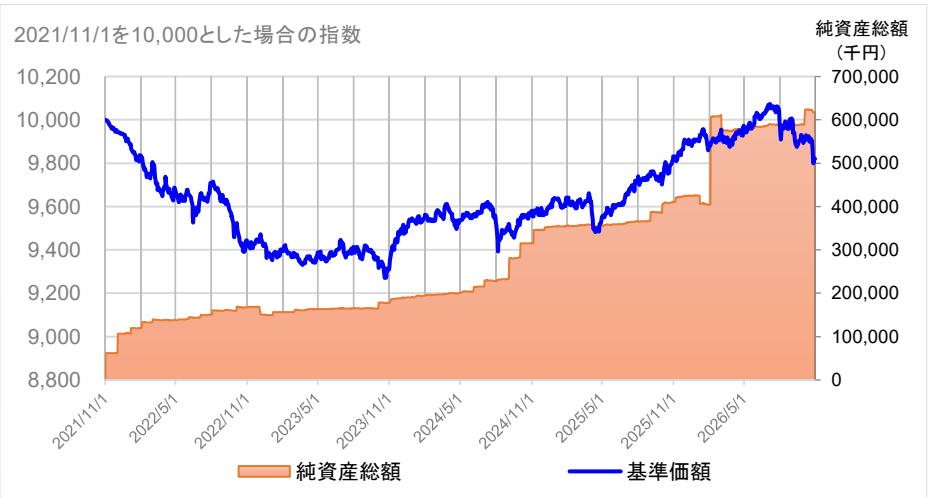
HCの投資信託

夢が膨らむ資産形成 HCインカム ～夢のたね

2026年10月 運用レポート

運用目的	インカムを重視し価格変動を抑制しつつ安定的な収益の達成を目指します。事業や資産が生み出すキャッシュフローを重視し、相場の波に追随することは目的としません。金利リスクは抑制します。
付加価値源泉	大きな資金フローの影響を受けず、割高になりにくい投資対象を厳選します。市場が小さい、発展中の分野もしくは構造が複雑なためにプロ中心の取引となっている等、ミスプライスの生じうる状態に着目します。
目標	円建て短期国債+2.0%（各種報酬控除後）
信託報酬率(税込)	500億円以下、年1.133%
目標為替ヘッジ率	USD 90%、EUR 95%



運用開始：2021年11月

*12/24-12/30は修正後の基準価額で表示

基準価格	9,822円
口数	594,597,638円
純資産価格	617,938,885円

評価開始来年率(%)

	過去3年 36ヶ月		過去5年 60ヶ月		開始来 60ヶ月	
	リターン	リスク	リターン	リスク	リターン	リスク
HCインカム	1.8	2.2	-	-	-0.4	2.2

（リターンは年率）

HCインカム (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度
2021年度								-0.5	-0.5	-0.7	-0.8	-0.8	-3.2
2022年度	0.0	-0.1	-0.6	0.9	-0.8	-1.6	-0.4	-0.1	-0.7	0.3	-0.1	-0.3	-3.4
2023年度	0.1	0.2	0.6	-0.3	0.2	-0.6	-0.6	2.0	0.5	0.1	0.2	0.3	2.6
2024年度	-0.7	0.1	0.6	-0.6	-0.5	0.1	0.7	-0.2	0.8	0.0	-0.1	0.1	0.4
2025年度	-0.9	0.6	0.5	0.7	0.2	-0.1	1.0	0.8	0.0	-0.4	0.6	-0.4	2.6
2026年度	0.9	0.4	0.5	-0.7	0.1	-1.1	-0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.6

(%)

(ご参考)組入資産の状況

戦略		ファンド略称	通貨	マザー配分 %	夢のたね配分 %	経費率 %	マザー(全体)時価(円)	夢のたね時価(円)	現地通貨 当月騰落率	現地通貨 開始来騰落率
債券	米国期近MBS	Sit Custom Alpha	USD	9		1.30	58,572,145		1.4	6.6
	グローバルMBS	Schroder ABS IG	USD	14		0.35	88,587,620		0.1	11.1
	欧州ABS	Aegon European ABS	EUR	11		0.30	74,075,964		-0.1	19.7
	米国短期社債	IRM US Bond Fund	USD	12		0.30	75,390,852		0.7	9.4
	米国短期HY社債	Arena Short HY	USD	6		0.40	39,943,739		-0.5	1.4
	欧州社債	Bantleon Corp Hybrids	EUR	5		0.25	29,191,429		0.2	-1.7
ローン	米国短期有担保ローン	Colchis RBLF	USD	27		1.00	177,121,902		-2.5	42.7
株式	日本株	りそな日本株リサーチα	JPY	10		0.50	64,071,848		-0.9	54.1
	米国株（カバードコール）	JEPI	USD	5		0.35	34,679,910		3.2	3.4
現金等*			JPY	1		0.00	4,218,680		-	-
HCインカムマザー			JPY	100	95	0.61	645,854,089	588,402,614	-0.6	4.2
未払費用			JPY		5	0.00		29,536,271	-	-
現金			JPY		0	0.00		0	-	-
HCインカム～夢のたね			JPY		100			617,938,885	-0.7	-1.8

*現金等には為替ヘッジ未実現損益、未払費用等が含まれます

分配実績

2022年3月	0 円
2023年3月	0 円
2024年3月	0 円
2025年3月	0 円
2026年3月	0 円
設定来累計	0 円

分配可能額

2023年3月27日時点	1万口あたり332円
2024年3月25日時点	1万口あたり423円
2025年3月25日時点	1万口あたり471円
2026年3月25日時点	1万口あたり533円

HCの投資信託

夢が膨らむ資産形成
HCインカム
～夢のたね

2026年10月 運用レポート

コメント
2026年10月、債券市場は米国において景気減速懸念やAI関連投資加熱への警戒感から利上げ継続への懸念が後退し堅調でした。逆に株式市場は同様の理由で、米国・日本ともに軟調となりました。
当ファンドの月間リターンは▲0.7%でした。日本株市場軟調の影響を受けてりそなリサーチαがマイナスになったことと、配分比が大きいColchis RBLFが▲2.5%となったことが主な要因です。Colchis RBLFは住宅リノベーション費用を融資している戦略ですが、一部ローンの回収を代行していた業者が不正を働いており、対象となったローンの回収時期が不透明であることから引当実施したことがマイナスの要因です。なお、業者の不正は今回評価を下げたローン以外に影響はなく、戦略への確信度に変化はありません。配分比も継続の予定で、来月以降は今まで通りインカム益から安定したリターンを積み上げることを期待しています。

ポートフォリオはインフレに連動した資産を増やし、短期国債+2%の目標を達成するため、株式の配分を引き上げています。株式市場が不安定な期間はファンド全体としても価格変動が大きくなりますが、想定内の事象であり、長期的なリターン目線の引き上げを重視して現在の株式配分は維持していきます。

現在のポートフォリオは金利リスクを抑制しつつ、インカム期待が高い資産である短期債券に18%、変動金利型の債券に25%、金利ヘッジ型のインカム戦略に9%、決済性ローン戦略に27%、欧州社債に7%配分。インフレに対する耐性を高めるためのエクイティ性資産として日本株、米国株に15%配分しています。

引き続き、債券・ローンからのインカム収益を柱に、価格変動を極力抑えつつ、目標である短期国債+2%のリターンが獲得できるよう運用を行っていく方針です。

受益者の皆様には、どうぞ引き続きサポート頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

ご留意事項

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示およびファンドの紹介を目的としてHCアセットマネジメント株式会社が作成した資料で、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。金融商品取引法に基づく開示書類としては別途お送りする「運用報告書」をご確認ください。また当ファンドに係るリスクや費用等については交付目論見書及び重要情報シートをご確認ください。当ファンドに投資元本の保証はありません。お申込みにあたっては、交付資料をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成していますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。

時価変動の要因
購入時価より低い時価で売却すると実損につながります。市場の需給関係がくずれると組入れ資産の時価が下落し当ファンドの時価下落要因となります。金利水準が上昇すると債券価格が下落し当ファンドの時価下落要因となります。資金調達者の破綻や債務不履行が生じると実損となります。不動産のリース契約が終了すると、次のテナントと契約するまで賃料収入が入らなくなるなどして不動産価格が下落し当ファンドの時価下落要因となります。為替ヘッジ型であっても、為替変動で時価変動する可能性があります。

お客様にご負担いただく費用
1. 購入時に支払う販売手数料： ありません
2. 継続的に支払う信託報酬（ファンドの純資産総額が500億円未満の場合）： 年1.03% （税込 年1.133%）
3. 組入ファンドの基準価額内で控除されている費用： P1の表に記載の通り
4. 運用成果に応じた成功報酬： ありません

HC asset management

HCアセットマネジメント株式会社
〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-11 OB神保町ビル4F
☎ 03-6685-1052（お問い合わせ窓口）、03-6685-0684（投資運用）
受付時間：9：00-18：00（土日祝日を除く）
https://yume.hcax.com

金融商品取引業者 関東財務局長 （金商）第430号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会
会社情報： https://www.hcax.com/
運営サイト： http://www.fromhc.com, http://www.facebook.com/hcasset /

HCの投資信託

夢が膨らむ資産形成
HCインカム
～夢のたね

商品概要

ファンド名	・ HCインカム（公募）
商品分類	・ 追加型株式投資信託、ファミリーファンド方式
募集形態	・ 公募
運用方針	・ 長期にわたり安定的に短期国債+2%の運用収益を図るため、資産価値を保全しつつ事業キャッシュフローや資産キャッシュフローの安定的稼得を目指します。複数のファンドを通じ、キャッシュフローの安定性と予測可能性が高い投資対象を選択し、最も有利と考えられる方法で投資します。 ・ HCインカム受益証券を主要投資対象とします。
主要投資制限	・ 有価証券の投資比率は50%超とします。外貨建て資産に投資する際には、適宜為替ヘッジするものとします。 ・ 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外国投資事業有限責任組合への投資を行う外国投資信託を組み入れることがあります。
信託期間	・ 無期限（2021年11月1日設定） ・ 受益権口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	・ 原則として毎年3月の25日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配方針	・ 配当再投資型で現金分配は行いません。 ・ 原則として年1回毎年3月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算し、分配対象額の範囲内にて分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。
購入単位	・ 初回購入は口数：1万口以上1口単位／金額：1万円以上1円単位（最低申込単位1万円）、追加購入は1口または1円単位。
購入価額	・ 購入申込受付日の翌営業日の基準価額（※基準価額は1万口当たりで表示されます。）
購入の申込期間	・ 2026年6月20日から2027年6月18日まで　※申込期間は、随時更新・延長されます。
購入／換金申込受付日	・ 購入/換金申込受付日は、毎月月初第1営業日です。 ・ 原則、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とし、当該受付時間を過ぎた場合は翌月の申込受付日の受付となります。
換金単位	・ 口数：1口単位／金額1円単位 （口数を指定した申込みのほか、金額を指定した申込みもできます。）
換金価額	・ 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金の受渡	・ 原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目に支払います。
換金制限	・ 換金申込額の合計額がファンドの純資産総額の20%を超える場合には、各受益者の換金申込額を、ファンドの純資産総額の20%相当額に比例配分した額に換金申込額が減額され、当該換金申込額の残余部分は、翌月の換金受付日での換金に繰り越されます。 ・ 換金等により、組み入れている投資信託を通じ保有する投資事業有限責任組合の投資比率が上昇し、有価証券への実質的な投資比率が50%を下回る、又は下回る恐れがあると判断した場合には当該状態が解消されるまでの期間、換金を停止することがあります。 ・ 換金（解約）時および償還時には所得税および地方税譲渡所得として課税換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%かかります。
信託財産留保額	・ 無
購入・換金申込受付の中止及び取消し	・ ニューヨーク、ユーロネクストの銀行休業日が重複する場合に受付中止します。 ・ 外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入／換金のお申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた購入／換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
基準価額の算出頻度	・ 毎営業日
受託銀行	・ 三菱UFJ信託銀行（再信託先：日本マスタートラスト信託銀行）
監査法人	・ 有限責任あずさ監査法人